

AXIS M5526-E PTZ Camera

屋内外対応400万画素、10倍ズーム、フォーカスリコール搭載

この手頃な価格のカメラは、4MP、10倍光学ズームで素晴らしい画質を提供します。360°の連続パンが可能で、オートフォーカスにより、いつでも詳細で鮮明な画像を得られます。すべての Axis PTZ マウントと互換性があり、屋内外両方に取り付けることができます。ARTPEC-8に基づいて構築されたこのカメラは、ディープラーニングプロセッシングユニット (DLPU) を搭載していることで、より高い処理能力とストレージ能力が備わっています。また、AXIS Object Analyticsは、人、車両、車両の種類を検知し、分類することができます。さらに、Axis Edge Vaultが装置を保護し、機密情報を不正アクセスから保護します。

> 4 MP & 10倍光学ズーム

> 360°連続パン

> ディープラーニングによる分析機能のサポート

> コンパクト設計

> PoEまたは24 Vで動作、音声およびI/Oコネクタつき



AXIS M5526-E PTZ Camera

カメラ	
イメージセンサー	1/3"プログレッシブスキャンRGB CMOS ピクセルサイズ1.998 μm
レンズ	4.7~47 mm、F1.6~3.0 水平画角: 59.1° - 6.5° 垂直視野角: 35° ~ 3.67° オートフォーカス、自動絞り、P-Irisコントロール
デイナイト	自動IRカットフィルター
最低照度	カラー: 0.20ルクス (30 IRE、F1.6) 白黒: 0.01ルクス (30 IRE、F1.6) カラー: 0.25ルクス (50 IRE、F1.6) 白黒: 0.01ルクス (50 IRE、F1.6)
シャッター速度	1/17,000~0.2秒 @ 25/30フレーム/秒 1/27,000~0.2秒 @ 50/60フレーム/秒
パン/チルト/ズーム	パン: 360° エンドレス、1.8° ~ 150° /秒 チルト: +0~-90°、1.8° ~ 150° /秒 ズーム: 光学10倍、デジタル12倍、合計120倍ズーム 天底フリップ、100個のプリセットポジション、制限付きガードツアー (最大100)、コントロールキュー、画面上での方向名表示、スポットフォーカス
システムオンチップ (SoC)	
モデル	ARTPEC-8
メモリー	RAM 1024 MB、フラッシュ8192 MB
コンピューティング機能	深層学習処理ユニット (DLPU)
ビデオ	
ビデオ圧縮	H.264 (MPEG-4 Part 10/AVC) Baseline、Main、High Profile H.265 (MPEG-H Part 2/HEVC) メインプロファイル Motion JPEG
解像度	16:9: 2688x1512~320x180 3:2: 1920x1280~240x160 4:3: 1600x1200~160x120
フレームレート	すべての解像度で最大50/60 フレーム/秒(50/60 Hz)
ビデオストリーミング	最大20の設定可能でユニークなビデオストリーム ^a Axis Zipstreamテクノロジー (H.264、H.265) フレームレートおよび帯域幅の制御 VBR/ABR/MBR H.264/H.265 低遅延モード ビデオストリーミングインジケータ、
S/N比	55 dB超
WDR	Forensic WDR:最大120 dB (撮影シーンによる)
ノイズリダクション	空間的フィルター (2Dノイズリダクション) 時間的フィルター (3Dノイズリダクション)
画像設定	彩度、コントラスト、輝度、シャープネス、ホワイトバランス、デイナイト閾値、ローカルコントラスト、トーンマッピング、露出モード、露出エリア、圧縮、回転: 0°、180°、オーバーレイ (テキスト/画像)、ポリゴンプライバシーマスク、モザイクプライバシーマスク、カメレオンプライバシーマスク シーンプロファイル: 屋内向け、屋外対応、フォレンジック
画像処理	Axis Zipstream、Forensic WDR、Lightfinder 2.0
音声	
音声機能	自動ゲインコントロール スピーカーのペアリング スペクトルビジュアライザー ^b
音声ストリーミング	設定可能な通信方式: 双方向 (半二重、全二重)
音声入力	10バンドグラフィックイコライザー 外部アンバランス型マイク/ロフォン入力、5 Vマイク電源 (オプション) アンバランス型ライン入力
音声出力	スピーカーペアリング経由の出力 ライン出力
音声エンコーディング	24bit LPCM、AAC-LC 8/16/32/44.1/48 kHz、G.711 PCM 8 kHz、G.726 ADPCM 8 kHz、Opus 8/16/48 kHz 設定可能なビットレート

ネットワーク	
ネットワークプロトコル	IPv4、IPv6 USGv6、ICMPv4/ICMPv6、HTTP、HTTPSC、HTTP/2、TLS、QoS Layer 3 DiffServ、FTP、SFTP、CIFS/SMB、SMTP、UPnP、SNMP v1/v2c/v3 (MIB-II)、DNS/DNSv6、DDNS、NTP、NTS、RTSP、RTP、SRTP/RTSPS、TCP、UDP、IGMPv1/v2/v3、RTCP、ICMP、DHCPv4/v6、ARP、SSH、LLDP、CDP、MQTT v3.1.1、Secure syslog (RFC 3164/5424、UDP/TCP/TLS)、リンクローカルアドレス (ZeroConf)、IEEE 802.1X (EAP-TLS)、IEEE 802.1AR
システムインテグレーション	
アプリケーションプログラミングインターフェース	VAPIX®、メタデータ、AXIS Camera Application Platform (ACAP) など、ソフトウェア統合のためのオープンAPI (仕様については axis.com/developer-community を参照) ワンクリックによるクラウド接続 ONVIF® Profile G、ONVIF® Profile M、ONVIF® Profile S、ONVIF® Profile T (仕様については onvif.org を参照)
ビデオ管理システム	AXIS Camera Station Edge、AXIS Camera Station Pro、AXIS Camera Station 5、および axis.com/vms で入手可能な Axis/パートナー製ビデオ管理ソフトウェアに対応。
画面上コントロール	デイナイトの切り替え ビデオストリーミングインジケータ、 プライバシーマスク メディアクリップ フォーカスリコールエリア
エッジツール	スピーカーのペアリング
イベント条件	音声: 音声クリップ再生 装置状態: 動作温度範囲外、ファンの故障、IPアドレスのブロック/削除、ライブストリーム有効、ネットワーク接続断絶、新規IPアドレス、PTZ電源障害、システムの準備完了、動作温度範囲内 エッジストレージ: 録画中、ストレージの中断、ストレージの健全性に関する問題を検出 I/O: デジタル入力、手動トリガー、仮想入力 MQTT: ステートレス PTZ: PTZコントロールキュー、PTZ動作不良、PTZ動作、PTZプリセットポジションに到達、PTZ準備完了 スケジュールおよび繰り返し: スケジュールビデオ: 平均ビットレート低下
イベントアクション	音声クリップ: 再生、停止 デイナイトモード ガードツアー I/O: I/Oを一度切り替え、ルールが有効な間にI/Oを切り替え 画像: FTP/SFTP/HTTP/HTTPS/ネットワーク共有/電子メール MQTT: 公開 通知: HTTP、HTTPS、TCP、電子メール オーバーレイ (テキスト) プリセットポジション 録画 SNMPトラップ: 送信、ルールが有効な間に送信 ビデオクリップ: FTP/SFTP/HTTP/HTTPS/ネットワーク共有/電子メール
設置支援機能内蔵	ピクセルカウンター、レベルグリッド
分析機能	
アプリケーション	同梱 AXIS Object Analytics、AXIS Scene Metadata、AXIS Video Motion Detection、いたずら警告、音声検知、ゲートキーパー サポート AXIS People Counter AXIS Camera Application Platformに対応し、サードパーティ製アプリケーションをインストール可能 (axis.com/acap を参照)

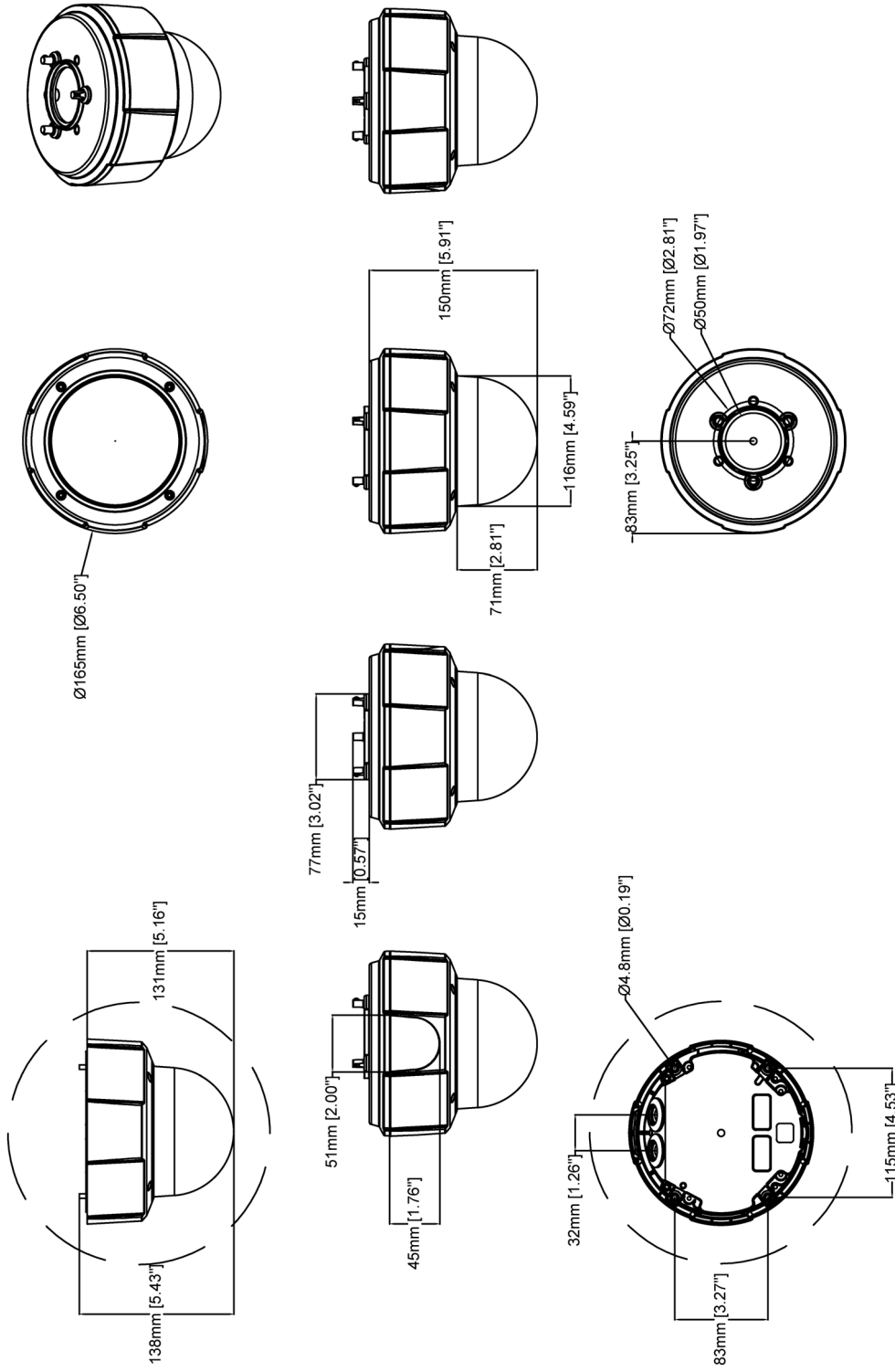
AXIS Object Analytics	<p>物体クラス: 人間、車両 (タイプ: 車、バス、トラック、バイク、その他)</p> <p>シナリオ: ライン横断、物体の対象範囲への侵入、対象範囲内の滞在時間、クロスラインカウント、対象範囲内の占有状態</p> <p>最大シナリオ数は10本まで</p> <p>その他の機能: 軌跡、色分けされた境界ボックスおよびテーブルで視覚化されたトリガー物体</p> <p>対象範囲と除外範囲</p> <p>奥行きの設定</p> <p>ONVIF 動体アラームイベント</p>	電源	Power over Ethernet (PoE) IEEE 802.3af/802.3at 準拠 Type 1 Class 3 標準 4.2 W、最大 12.95 W 20~28 V DC、標準 3.8 W、最大 11.7 W 機能: パワーメーター
AXIS Scene Metadata	<p>物体クラス: 人、顔、車両 (種類: 車、バス、トラック、バイク)、ナンバープレート</p> <p>物体の属性: 車両の色、上/下の服の色、信頼度、ポジション</p>	コネクター	ネットワーク: シールド付き RJ45 10BASE-T/100BASE-TX PoE I/O: 6ピンターミナルブロック 音声: 4ピンターミナルブロック 電源: DC入力ターミナルブロック
認証		ストレージ	microSD/microSDHC/microSDXC カードに対応 SDカード暗号化に対応 (AES-XTS-Plain64 256bit) NAS (Network Attached Storage) への録画 推奨されるSDカードとNASについては、 axis.com を参照
製品のマーキング	CSA、UL/cUL、BIS、UKCA、CE、KC、EAC、VCCI、RCM	動作温度	温度: -20°C ~ 50°C 湿度: 15 ~ 100% RH (結露可)
EMC	EN 55035、EN 55032 Class A、EN 61000-3-2、EN 61000-3-3、EN 61000-6-1、EN 61000-6-2 オーストラリア/ニュージーランド: RCM AS/NZS CISPR 32 Class A	保管条件	温度: -40°C ~ 65°C 湿度: 5 ~ 95% RH (結露不可)
カナダ	ICES-3(A)/NMB-3(A)	寸法	製品全体の寸法については、このデータシートの寸法図を参照してください。 有効投影面積 (EPA): 0.021 m ² (0.23 ft ²)
日本	VCCI Class A	重量	1.0 kg
韓国	KS C 9835、KS C 9832 Class A	パッケージ内容	カメラ、インストールガイド、パヨネットアダプター、ターミナルブロックコネクター、コネクターガード、所有者認証キー
米国	FCC Part 15 Subpart B Class A	オプションアクセサリー	AXIS T91 取り付けアクセサリ、AXIS T94P01L Recessed Mount Kit、AXIS T8415 Wireless Installation Tool、AXIS Surveillance Card その他のアクセサリについては、 axis.com/products/axis-m5526-e#accessories にアクセスしてください。
安全性	CAN/CSA-C22.2 No62368-1 ed. 3、IEC/EN/UL 62368-1 ed.3、IS 13252	システムツール	AXIS Site Designer、AXIS Device Manager、プロダクトセレクター、アクセサリセレクター、レンズカリキュレーター axis.com で入手可能
環境	IEC 60068-2-1、IEC 60068-2-2、IEC 60068-2-6、IEC 60068-2-14、IEC 60068-2-27、IEC 60068-2-78、IEC/EN 60529 IP66、IEC/EN 62262 IK09	言語	英語、ドイツ語、フランス語、スペイン語、イタリア語、ロシア語、中国語 (簡体字)、日本語、韓国語、ポルトガル語、ポーランド語、中国語 (繁体字)、オランダ語、チェコ語、スウェーデン語、フィンランド語、トルコ語、タイ語、ベトナム語
ネットワーク	NIST SP500-267	保証	5年保証、 axis.com/warranty を参照
サイバーセキュリティ	ETSI EN 303 645	製品番号	axis.com/products/axis-m5526-e#part-numbers で入手可能
サイバーセキュリティ		サステナビリティ	
エッジセキュリティ	<p>ソフトウェア: 署名付きOS、総当たり攻撃による遅延からの保護、ダイジェスト認証、OAuth 2.0 RFC6749 OpenID 認証コードフローによるADFSアカウント一元管理、パスワード保護</p> <p>ハードウェア: Axis Edge Vault サイバーセキュリティプラットフォーム</p> <p>セキュアエレメント (CC EAL 6+)、システムオンチップセキュリティ (TEE)、Axis デバイスID、セキュアキーストア、署名付きビデオ、セキュアブート、暗号化ファイルシステム (AES-XTS-Plain64 256bit)</p>	物質管理	PVC 不使用、BFR/CFR 不使用 (JEDEC/ECA 標準 JS709 に準拠) RoHS (EU RoHS 指令 2011/65/EU および EN 63000:2018) に準拠 REACH (EC) No 1907/2006 に準拠。SCIP UUID については、 echa.europa.eu を参照
ネットワークセキュリティ	IEEE 802.1X (EAP-TLS、PEAP-MSCHAPv2) c、IEEE 802.1AE (MACsec PSK/EAP-TLS)、IEEE 802.1AR、HTTPS/HSTS c、TLS v1.2/v1.3 c、Network Time Security (NTS)、X.509 証明書PKI、ホストベースのファイアウォール	材料	再生可能な炭素系プラスチックの含有率: 16% (再生品) OECD ガイドラインに従って紛争鉱物について検査済み Axis の持続可能性の詳細については、 axis.com/about-axis/sustainability にアクセスしてください。
文書化	<p>AXIS OS ハードニングガイド</p> <p>Axis 脆弱性管理ポリシー</p> <p>Axis セキュリティ開発モデル</p> <p>AXIS OS ソフトウェア部品表 (SBOM)</p> <p>ドキュメントをダウンロードするには、axis.com/support/cybersecurity/resources にアクセスしてください。</p> <p>Axis のサイバーセキュリティのサポートの詳細については、axis.com/cybersecurity にアクセスしてください。</p>	環境責任	axis.com/environmental-responsibility Axis Communications は UN Global Compact の署名企業です (詳細については unglobalcompact.org を参照)
概要		ケージング	<p>a. ユーザーエクスペリエンス、ネットワーク帯域幅、ストレージ使用率を最適化するために、カメラまたはチャンネルごとに固有のビデオストリームは最大3つまでをお勧めします。内蔵のストリーム再利用機能により、マルチキャストまたはユニキャスト転送方式を使用して、ネットワーク内の多くのビデオクライアントに固有のビデオストリームを提供できます。</p> <p>b. ACAP で利用可能な機能</p> <p>c. この製品には、OpenSSL Toolkit で使用するために OpenSSL Project (openssl.org) によって開発されたソフトウェアと Eric Young (eay@cryptsoft.com) によって開発された暗号化ソフトウェアが含まれています。</p>

検知、監視、認識、識別 (DORI)

	DORIの定義	距離 (広角)	距離 (望遠)
検知	25 px/m (8 px/ft)	96 m	938 m
観察	63ピクセル/m	38 m	373 m
認識	125 px/m (38 px/ft)	19 m	186 m
識別	250 px/m (76 px/ft)	10 m	93 m

DORI値は、EN-62676-4規格で推奨されているように、用途別のピクセル密度を使用して計算されます。この計算では、画像の中心を基準点として使用し、レンズの歪みを考慮します。人物や物体を認識または識別できる可能性は、物体の動き、ビデオ圧縮、照明条件、カメラのフォーカスなどの要因によって変わります。計画時にマージンを使用します。ピクセル密度は画像の各部分で変わり、計算値は現実世界の距離とは異なる場合があります。

寸法図面



AXIS M5526-E PTZ Camera

Revision	v.01	Revision date	2023-11-14
Paper size	A4	Release date	2023-11-14
Created by	MS	Scale	1:5

© 2023 Axis Communications

www.axis.com

注目の機能

AXIS Object Analytics

AXIS Object Analyticsはプリインストールされたマルチフィードビデオ分析機能です。人、車両、車両タイプの検知と分類を実行します。AIベースのアルゴリズムと行動条件のおかげで、シーンとその中の空間的な動きを分析できます。お客様固有のニーズに合わせて設定をカスタマイズ可能です。拡張性が高くエッジベースであるため、最小限の設定により、同時に実行されるさまざまなシナリオに対応できます。

Axis Edge Vault

Axis Edge Vaultは、Axisの装置を保護するハードウェアベースのサイバーセキュリティプラットフォームです。すべてのセキュアな運用が依存する基盤を形成し、装置のIDを保護して、完全性を保護し、不正アクセスから機密情報を保護する機能を提供します。たとえば、**セキュアブート**は、装置が**署名付きOS**でのみ起動できるようにするため、サプライチェーンにおける物理的な改ざんを防止することができます。署名付きOSの場合は、デバイスで新しいデバイスソフトウェアが検証されることからインストールが受け付けられるようになります。また、**セキュアキーストア**は、安全な通信で使用される暗号情報 (IEEE 802.1X、HTTPS、Axis装置ID、アクセスコントロールキーなど) を、セキュリティ侵害が発生した際に悪意のある抽出から保護するための重要な構成要素です。セキュアキーストアや安全な通信は、Common CriteriaやFIPS 140認証のハードウェアベースの暗号計算モジュールを通して提供されます。

さらに、署名付きビデオにより、ビデオ証拠が改ざんされていないことを確認できます。各カメラは、セキュアキーストアに安全に保存された固有のビデオ署名付きキーを使用して、ビデオストリームに署名を追加し、ビデオの発信元をAxisカメラまで遡れるようにします。

Axis Edge Vaultの詳細については、[axis.com/solutions/edge-vault/](https://www.axis.com/solutions/edge-vault/)にアクセスしてください。

Forensic WDR

厳しい照明環境下で画像が不鮮明なカメラとは異なり、ワイドダイナミックレンジ (WDR) テクノロジーを搭載したAxisのカメラは、重要な検証用の詳細画像を鮮明に映し出します。最も暗い部分と最も明るい部分の差が大きいと、映像の有用性と鮮明さに影響することがあります。Forensic WDRは、目に見えるノイズやアーティファクトを効果的に低減し、フォレンジック用途に最大限に調整されたビデオを提供します。

Lightfinder

Axis Lightfinderテクノロジーは、暗闇に近い環境でも動きによる画像のブレを最小限に抑えた高解像度フルカラービデオを提供します。Lightfinderはノイズを取り除くことでシーン内の暗い部分を見やすくし、非常に低光量な環境でも細部まで捉えます。Lightfinderを搭載したカメラは、低光量では人間の視力を上回る色の識別力を発揮します。監視では、人、物体、車両を識別するために色が重要な要素となることがあります。

Zipstream

Axis Zipstreamテクノロジーにより、帯域幅とストレージの要件を平均50%低減させながら、ビデオストリーム内のすべての重要な検証用データを確保します。また、Zipstreamには3つのインテリジェントアルゴリズムが搭載されており、これにより、関連するフォレンジック情報が最大解像度および最大フレームレートで識別、録画、送信されます。

詳細については、[axis.com/glossary/](https://www.axis.com/glossary/)を参照してください。